



新入学、進級おめでとうございます

校長 山口 茂

令和2年度国立第三中学校の教育活動がスタートしました。お子様の入学、進級おめでとうございます。4月7日に挙行した入学式では、108名の新入生を迎えました。緊張しながらも堂々と返事をした新入生の姿に頼もしさを感じました。進級した2・3年生を含め、全校生徒381名と共に本年度も教職員一同、総力を挙げて指導・支援に当たって参ります。

現在、日本では、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が出され、学校教育を進めて行く上で大変厳しい状況が続いております。しかしながら、こんな時こそ学校と家庭・地域が連携を密にし、力を合わせて三中生の健全育成に取り組みたいと思っています。本年度も本校への御理解、御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

下記に、教育目標と校長の経営理念及び本年度の指導の重点について概要を示します。

【学校教育目標】

- ◎ 自ら考え正しい判断のできる人
- ◎ 思いやりの心をもって助け合う人
- 強い意志をもって実行できる人
- 心身を鍛える人

【校長の経営理念】学校とは、生徒が「わかる喜びと学ぶ楽しさを味わえる場」でなくてはならない。

そこで、次の3点により、保護者・地域社会から信頼される学校経営を行う。

- (1) 授業力の向上
- (2) 言葉と体験の重視
- (3) 教育公務員としての法令遵守

【目指す学校像】トリプルA（安全・安心・安定）が保たれている学校

【指導の重点】 「自ら考え正しい判断のできる人」～主体的に学ぶ生徒の育成～

「思いやりの心をもって助け合う人」～励まし合い、支え合う生徒～

主体的に学び、深く考える機会を意図的・計画的に設定し、実践する
生徒一人一人を大切に命と心の教育を実践する。

- 「主体的・対話的で深い学び」による授業の構築
- 各教科で身に付けた力を生かす課題解決的学習活動（「SDGs 三中カリキュラム」実践）
- 教員相互による授業観察の実施（年3回）
- 全教員による「特別の教科 道徳」授業の取組み（外部講師による校内研究）
- 特別支援教育の推進（特支コーディネーター・「特別支援教室」・SSS との連携）

令和2年度校内研究テーマ

「深く考える生徒の育成」～考え、議論する「特別の教科 道徳」の授業を通して～

離任された先生方より

本年度の離任式は、残念ながら新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となりました。離任された先生方より、生徒の皆さんへメッセージをいただきましたので、紹介します。



峯岸 先生

7年間、国立第三中学校で、素直で前向きな生徒とともに、楽しく充実した日々を過ごすことができました。たくさんの思い出が心に残っています。ありがとうございました。

4月からは、講師という立場で、保健体育の授業を通し、三中のために力を尽くしたいと思います。

佐藤 先生

ご入学、ご進級おめでとうございます。

国立三中ではたくさん素敵な時間を過ごすことができました。今後の皆さんの活躍を楽しみにしています。

吉澤 先生

約一年間、振り返ってみると、あっという間でした。明るく、元気な皆さんと一緒に過ごすことができ本当に幸せでした。

音楽の授業では、皆さんの活発な姿や一生懸命な姿がとても心に残っています。

皆さんと別れる寂しさもありますが、新しい出会いを大切に、お互いに良い新年度をスタートさせましょう。皆さんの活躍を陰ながら応援しています。

またいつかどこかで会える日を楽しみにしています。

さようなら。

川名 先生

新3年生、新2年生の皆さん、お元気ですか？

皆さんとは1年間という短い期間でしたが、地理と歴史の学習方法はわかってきたでしょうか？

やればできる皆さんです。じっくり、基礎からていねいに積み上げれば、できる人たちです。しっかり勉強に取り組んでください。そして、三中のすべての先生のお力をお借りして、より一層の成長をしてください。みなさんのご活躍をお祈りしています。

*御家庭に配布する学校便りには、「職員一覧」等を掲載しております。